

市議会だより

市議会第3回定例会

令和元年度の決算を審議

令和2年市議会第3回定例会を9月1日から9月29日までの29日間、開催しました。この定例会では、条例関係8件、一般議案5件、補正予算6件、決算認定12件、人事案件3件、報告3件、請願1件、議員提案2件の、合わせて40件を審議しました。

審議日程は次のとおりでした。

▼9月1日の本会議1日目は、会期を29日間と決めた後、議案の説明が行われ、関市固定資産評価審査委員会の委員の選任など諮問3件について同意・可としました。

▼9月10日の本会議2日目は、議案に対する質疑を行い、関市有線放送施設条例の廃止や財産の取得（GIGAスクール用タブレット端末）など7件を可決しました。また、関市教育職員の給与等に関する特別措置に関する条例の一部改正や令和元年度関市一般会計歳入歳出決算の認定など25件をそれぞれ所管の各常任委

員会に付託しました。

その後、代表質問と一般質問を行い、通告者10人のうち4人が、当局の姿勢や方針について質問を行いました。

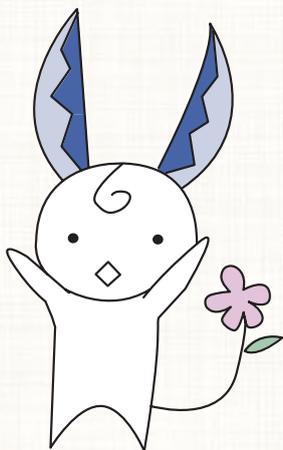
▼11日の本会議3日目は、5人が一般質問を行いました。

▼14日の本会議4日目は、1人が一般質問を行いました。

▼15日～24日は各常任委員会で付託案件の審査を行いました。

▼29日の本会議5日目は、各常任委員長から付託案件の委員会審査結果の報告が行われ、討論、採決を行いました。請願については不採択とし、その他の議案については、いずれも可決しました。また、議員提案（意見書）2件が審議され、いずれも可決しました。

今定例会に付議された案件をすべて議了し閉会しました。



代表・一般質問

せきのお食事応援券

質問 実績と効果は

【答弁】 せきのお食事応援券は、新型コロナウィルス感染症緊急事態宣言による外出自粛のため、売上げが減少した市内飲食店を支援するために実施しました。

1冊7千円の食事券を5千円で、1世帯3冊まで販売し、また、飲食店への早期支援に繋げるために、利用期限を7月末日としました。その結果、40%のプレミアム率に飲食店を応援したいという市民の皆さんの思いが加わり、販売から1日半で、およそ1万5千冊、1億5百万円分の食事券が完売となりました。

この食事券は、利用期間が短かったにもかかわらず、有効に利用され、短期間で大きな消費を呼び起こせたことから、効果的な事業になったと考えています。

企業誘致事業

質問 関広見IC周辺、関工業団地周辺での企業誘致の状況は

【答弁】 平成30年度に、関広見IC周辺農地約10ha、関工業団地周辺農地約13haについて事業費算出などのために可能性調査を実施しました。その結果、関広見IC周辺では、事業費が約32億

円で、分譲価格が坪12万円、関工業団地周辺では、事業費が約41億円で、分譲価格が坪14万円と試算されました。東海環状自動車道や東海北陸自動車道のIC周辺という地の利を生かすため候補地としましたが、農振農用地の除外手続には具体的な企業の整備計画が必要となります。そのため、昨年度実施した景気動向調査で、新設や増設の予定があると回答のあった企業や、これまで相談のあった市外企業を対象に立地希望のヒアリングを実施していきます。

関市の強みとして、災害への強さや、東海環状自動車道、東海北陸自動車道のアクセスの良さ、全国でもトップクラスの機械装置を揃えた岐阜県産産技術総合センターの研究・技術開発支援が得られるなど、企業にとって多くのメリットがあるため、積極的にPRしながら誘致を進めていきます。

学校行事

質問 今後の対応は

【答弁】 新型コロナウィルス感染症の感染拡大を避けるため、今年度の学校行事のほぼすべてが、中止、延期、縮小となりました。

そうした状況の中で、児童生徒の思いを大切にすため、実施に向けて、校長会・PTA連合会・保護者会・教育委

員会で協議を重ねてきました。

小中学校の修学旅行は、感染症対策を行った上で宿泊を伴わない日帰り旅行を実施します。移動は乗車率を50%程度に抑えたバスを利用し、高山や奈良の歴史的建造物やテーマパークなどを見学します。

運動会・体育大会は、従来の形ではなく、平日に学年ごとの球技大会やミニ運動会などに変更して行います。

また、合唱は全校合唱は行わず、学年・クラスごとの開催や録画放映など、各校で工夫、検討しています。

森林環境譲与税

質問 どのような施策に充てられるのか

答弁 森林環境譲与税の使途は、法律で次の2つの施策に要する費用に充てなければならぬと定められています。1つ目は、森林の整備に関する施策、2つ目は、森林の整備を担うべき人材の育成や確保、森林の有する公益的機能に関する普及啓発、木材の利用の促進、その他の森林の整備の促進に関する施策です。

具体的な事業としては、間伐や間伐材の搬出に必要な路網整備などの森林整備をはじめ、新規の林業就労者を確保するための研修、林業労働者の安全確保のための安全装備の導入支援です。また、森林体験学習の場を提供する事業や木育事

業などの財源としても充てることができ、森林環境譲与税は、幅広い森林事業の財源として活用が期待できます。

刃物ミュージアム回廊整備事業

質問 せきてらす整備工事の進捗状況とオープン後の使用方法は

答弁 せきてらすには、観光案内所、刃物工房、キッチン設備、多目的ホールができる予定です。8月末現在の工事の進捗率は約50パーセントで、来年3月中旬にオープンできるよう進めています。

観光案内所では、特産品や食の魅力の紹介や、市内の自然・史跡などの観光情報を提供します。実際にその場を訪れ、確かめたくなるような仕掛けを考え、街地のみならず、市内全域に観光客を誘導していきます。刃物工房では、刃物を使って気軽に体験できる切り絵や雑貨などの作成を計画しています。キッチン設備では、10人程度の少人数で、市内飲食店の人から教えてもらう料理教室や子どもに正しい食と刃物の扱い方を教える食育料理教室などを計画しています。多目的ホールでは、各種イベントのほか、利用の無い時は、コワーキングスペースや談話スペースなど、来訪者が自由に利用できる空間にしたいと考えています。

災害時の対応

質問 分散避難時の救援物資配布は

答弁 コロナ禍では、避難所の収容人数に限られるため、指定避難所以外に自宅、親戚や知人宅、車中などでの分散避難について啓発しています。

また、市では、「自分の命は、自分で守る」という市民の意識を醸成し、必要な物資は、自宅に1週間分を備蓄することや、避難時には3日分の食料などを持つよう周知しています。しかし、災害が長期にわたる場合には、分散避難をしている人への救援物資の配布が必要となりますので、指定避難所を地域の配給拠点に位置付け、避難者の情報収集や必要な物資を受け取る場所にします。分散避難をした人も、避難先近くの指定避難所へ、氏名や人数、避難場所などを報告することで必要な支援物資を受け取ることができま。

企業・起業家支援

質問 取組は

答弁 市内企業の技術革新を促進するために、労働生産性の向上を図る先端設備などの導入支援や新製品・新技術などの研究開発に関する支援を実施しています。例えば、IoT・IT導入により業務効率化を進める事業者には、研修

費用、アドバイザーを招く費用、設備導入費用の補助を行っています。

また、起業家支援の取組では起業家の掘り起こしや質の高い支援を行うために、国から認定を受けた「創業支援等事業計画」に基づき、創業セミナーや個別相談を実施しています。個別相談では、関市ビジネスサポートセンターを中心に金融機関や商工会議所、商工会と連携を図りながら「経営」や「販路開拓」といった起業の際に必要な知識、情報の習得をサポートしています。

関市指定文化財

質問 市町村合併後に指定が解除された文化財の再調査や再指定は

答弁 合併前の各町村の指定文化財は、合併協定書の取り決めにより、172件を関市指定文化財として承継しました。その後、平成19年の文化財審議会で、個人所有の動産や文化財に指定された経緯がわかる文書が全て保管、もしくは記述されていない文化財は、指定対象としないという基準が示され、172件のうち64件が解除になりました。解除になる文化財の所有者には、理由を記載した不承継のお知らせを送付しましたが、規則に基づく指定解除通知書ではないことや、告示をしていないことが判明しました。指定解除に伴う事務手

続に不備がありましたことをお詫びします。早急に告示を行い、所有者に通知します。

なお、解除した旧町村の文化財は、文献や現地調査などを進め、改めて調査を作成します。また、認定基準の見直しを行い、新たな審査基準で文化財審議会に諮問し、再審査を実施したいと考えています。

新型コロナウイルス感染症対策

質問 ハラスメント防止策は

【答弁】 新型コロナウイルス感染症に対する恐怖心、誤解や偏見により、排除したり差別をしたりするコロナ・ハラスメントが、全国的に問題となっており、岐阜県内でも事例が発生しています。そこで、岐阜県は9月1日、新型コロナウイルス感染者や医療従事者などへの誹謗中傷を防ぐために、県内42市町村長と連名でストップ「コロナ・ハラスメント」宣言を発表し、行政が先頭に立ち、差別や偏見をなくしていく姿勢を示しました。関市でも、これまでホームページで行ってきた注意喚起に加え、この宣言の周知を行い、差別や偏見への注意喚起を行っています。

郷土資料のデジタル化

質問 推進は

【答弁】 関市立図書館は、「新修関市史」編さんにあたり収集した古文書や絵図など1万点以上を所蔵していますが、資料は、1件ごとに保存用の封筒に収納し、収蔵庫において保管・管理していますので、経年変化などによる劣化は最小限に抑えられています。しかし、大地震や水害など、文化財の罹災への対策としては、デジタルアーカイブ化を推進することが最も有効と考えています。

県では、文化財アーカイブ事業を推進しており、今年度作成される「岐阜県文化財保存活用大綱」を踏まえ、本市でも計画を策定し、段階的に整備していくことを検討しています。



関市議会 Q & A

Q. 代表質問と一般質問は、質問の方法が違うの？

A. 関市議会では、会派の代表者が行う「代表質問」と個々の議員が行う「一般質問」があります。両者では質問の方法に違いがあります。代表質問では、議員がまとめて質問をし、執行部がまとめてそれに答える「一括質問・一括答弁方式」を採用しています。また、一般質問では、一つの質問に対してその都度一つずつ答えるという「一問・一答方式」を採用しています。「一問・一答」には、やり取りが分かりやすいことや、筋書きのない活発な議論が交わされるなどのメリットもありますが、まったく想定していない質問や資料を準備していない質問に対して市側が明確な答弁ができないこともあるなど、デメリットもあります。それぞれの質問方法の特徴を活かしながら、できるだけ皆さんにわかりやすく伝わりやすい形式を今後も検討していきます。

◆議案の賛否の公表

関市議会では、議会の活性化や議会改革の方策などについて検討する議会活性化協議会を設置しています。

議会活性化の取組のひとつとして、令和2年第3回定例会から議案などに対す

る各議員の賛否について、公表することになりました。

なお、賛否の状況については、市議会ホームページおよび議会だよりに掲載します。

◆関市議会の傍聴について

新型コロナウイルス感染症対応で傍聴自粛にご協力いただきありがとうございます。

現在は、YouTube(ユーザーグループ)を利用して本会議のライブ中継を行っています。



市議会ホームページ→議会中継
YouTube「岐阜県関市議会公式チャンネル」
のパナーをクリックするとご覧いただけます。

ライブ映像は、本会議開催時のみ配信しています。会議の日程については、市議会ホームページ「議会の日程」に掲載します。

また、定例会の代表・一般質問については、録画配信を行っていますので、こちらもぜひご覧ください。

■照会先 議会事務局 ☎ 23-90068

審議の結果

	議案名	審議結果
条例関係	関市教育職員の給与等に関する特別措置に関する条例の一部改正	可決
	地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律に係る関市固定資産税の特例に関する条例の一部改正	可決
	関市手数料徴収条例の一部改正	可決
	関市税外収入の督促手数料及び延滞金徴収条例等の一部改正	可決
	関市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	可決
	関市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	可決
	関市有線放送施設条例の廃止	可決
一般議案	関市屋外スポーツ施設条例の一部改正	可決
	関市過疎地域自立促進計画の変更	可決
	公の施設の指定管理者の指定期間の変更(関市上之保有線テレビ放送センターほか3施設)	可決
	財産の取得(庁内ネットワーク環境整備機器)	可決
補正予算	財産の取得(GIGAスクール用タブレット端末)	可決
	財産の取得(関商工高等学校用タブレット端末)	可決
決算認定	令和2年度関市一般会計補正予算(第9号)	可決
	令和2年度関市特別会計補正予算 <5件> 【国民健康保険(第2号)/財産区(第1号)/介護保険事業(第2号)/後期高齢者医療(第1号)/下水道事業(第1号)】	可決
	令和元年度関市一般会計歳入歳出決算の認定	認定
人事案件	令和元年度関市特別会計歳入歳出決算の認定 <9件> 【国民健康保険/下水道/財産区/中小企業従業員退職金共済事業/食肉センター事業/農業集落排水事業/公設地方卸売市場事業/介護保険事業/後期高齢者医療】	認定
	令和元年度関市水道事業会計決算の認定	認定
	令和元年度中濃地域農業共済事務組合農業共済事業会計決算の認定	認定
報告	関市固定資産評価審査委員会の委員の選任(新任1名)	同意
	関市教育委員会の委員の任命(新任1名)	同意
	人権擁護委員の推薦(再任1名・新任2名)	可
請願	令和元年度決算に基づく関市健全化判断比率の報告	報告
	令和元年度決算に基づく関市資金不足比率の報告	報告
	令和元年度決算に基づく関市財政運営判断指標の報告	報告
議員提案	新型コロナウイルスから子どもや教職員を守るために、小中学校の「20人以下学級」の実現を求める意見書	不採択
	防災・減災・国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書	可決

賛否が分かれた議案

議案番号	議案名	議決結果	議長		市政クラブ			清流クラブ			若草クラブ		市議会公明党		新和会		日本共産党関市議員団	無党派						
			波多野源司	池村真一郎	渡辺英人	鷲見勇	村山景一	三輪正善	長尾一郎	田中巧	後藤信一	長屋和伸	栗山守	土屋雅義	松田文男	足立将裕	幅永典	市川隆也	林裕之	武藤記子	浅野典之	小森敬直	猿渡直樹	石原教雅
議案第59号	関市教育職員の給与等に関する特別措置に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第1号	令和元年度関市一般会計歳入歳出決算の認定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第2号	令和元年度関市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第3号	令和元年度関市下水道特別会計歳入歳出決算の認定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第7号	令和元年度関市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第9号	令和元年度関市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第1号	新型コロナウイルスから子どもや教職員を守るために、小中学校の「20人以下学級」の実現を求める請願書	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	

○=賛成、×=反対 議長は採決に加わらないため、斜線としています。